【履修系統図】国際学部国際学科　コミュニケーションスタディーズコース

教育目標	科目区分		1	2	3	4
国際的な視野を養うために必要とされる基礎的な知識や基本的な考え方を学ぶ	専門基礎	入門演習	国際入門演習			
		総合基礎	国際学入門Ⅱ 国際文化論 比較文化論Ⅰ 比較文化論Ⅱ 国際関係論Ⅰ 国際関係論Ⅱ			
		国際基礎	国際コミュニケーション論Ⅰ 国際コミュニケーション論Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅲ 現代社会と文学Ⅰ 現代社会と文学Ⅱ 現代社会と芸術Ⅰ 現代社会と芸術Ⅱ Cross-Cultural Communication Communication in a Global Environment			
		ジェンダー	ジェンダー論Ⅰ（表象） ジェンダー論Ⅱ（法律・経済と労働） ジェンダー論Ⅲ（セクシュアリティ） ジェンダー論Ⅳ（地域と階層）			
専門基礎科目の学修を踏まえ、専攻コースに対応した学修を深める。 コミュニケーション手段としての言語をめぐつ問題や異文化コミュニケーション、言語文化や表象文化などを中心に学修する。	専門科目	コミュニケーション・スタディーズ科目群	英語学概論 対照言語学 社会言語学 第2言語習得論	コミュニケーション論Ⅰ（ジェンダー） コミュニケーション論Ⅴ（日本） コミュニケーション論Ⅵ（中国） コミュニケーション論Ⅶ（ヨーロッパ） コミュニケーション論Ⅷ（アメリカ）	コミュニケーション論Ⅱ（通訳・翻訳） コミュニケーション論Ⅲ（映像メディアと情報） コミュニケーション論Ⅳ（ジャーナリズム）	
				表象文化論Ⅰ（日本） 表象文化論Ⅱ（中国） 表象文化論Ⅲ（ヨーロッパ1） 表象文化論Ⅳ（ヨーロッパ2） 表象文化論Ⅴ（アメリカ） 映像文化論		
				日本の文学 中国の文学 英語圏の文学 ヨーロッパ大陸の文学 アメリカの文学	比較文化Ⅰ（アジア） 比較文化Ⅱ（ヨーロッパ） 比較文化Ⅲ（アメリカ）	
				Japan and the Japanese in Western Writings International Business Communication Ⅰ International Business Communication Ⅱ		
		国際特論		国際特論Ⅱ		
		国際基礎演習	国際基礎演習Ⅰ	国際基礎演習Ⅱ		
		国際専門演習		国際専門演習		
		国際卒研演習			国際卒研演習	
		卒業研究			卒業研究	
インターンシップや海外研究旅行などを通じて、実社会と触れ合う中で、目的意識を高め、実践的能力を育む。				インターンシップ実習		
			国際事情/フィールドワーク			
専門分野に関連した、より専門的な科目・諸資格に関する科目について学修する。	法令・財務			公務員志望者のための公法 公務員志望者のための私法 企業法務 企業会計と財務 法令の解釈と作成		
	日本語教師			日本語教育研究Ⅰ 日本語教育研究Ⅱ		
					日本語教育実習	